

切磋琢磨

校長室だより

H30. 4.25 第1号

平成30年度がスタートしました！ 前期始業式の様子より



風薫る5月まであとわずか。あっという間に4月が過ぎ去ってしまいそうです。このたび、校長に就任いたしました岩瀬佐知子と申します。昨年度までは、教頭としてお世話になりました。今年は立場が変わり、戸惑いの多い毎日を過ごしておりますが、子どもたちや保護者、地域の皆さまの笑顔に支えられ、なんとか落ち着きを取り戻しつつあります。今後ともよろしく願いいたします。

さて、4月6日に82名の一年生を迎え、4月9日には全校児童457名と教職員35名で平成30年度の教育活動がスタートしました。子どもたちにとっては、新しい学年、新しいクラス、そして新しい友達や先生という、新しい環境だらけです。しかし、そこは柔軟性の高い子どもたちのこと。難なく新しい環境になじんでいる様子です。そして、何よりうれしいのは、一年学年が上がったことで、自信とやる気に満ちている表情が多くみられることです。

4月18日の前期児童会役員認証式では、各委員会委員長や学級委員の任命をしました。学校や学級のリーダーとして、みんなの先頭に立って活躍してくれることを期待しています。全校児童には、

「ひとりひとりが主役の学校」「ひとりひとりが輝く学校」をみんなの手でつくりましょう。
だから、リーダーは、自分の責任を果たすよう、精一杯努力しましょう。
今回、リーダーでない人たちも、リーダーを支えて、協力していきましょう。
いつでも、どこでもみんなが主役で、みんなが輝けるよう、先生たちも全力でサポートします。

と話をしました。すると、児童から拍手が……！なんとうれしいことでしょうか。これからも、いろんな場面で互いに認め合う機会に「拍手」という形で表現できたら素晴らしいなと思いました。このように、素敵な「二川っ子」支えられながら、教職員35名とともに、「切磋琢磨」していきます。二川小サポーターとして、皆様のご理解とご協力をお願いいたします。